

REX

高圧洗浄機

ウォッシュキング

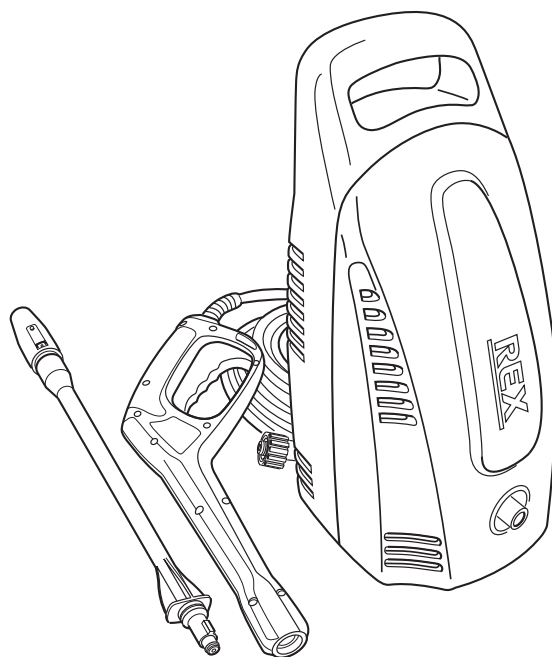
WASHKING

電動タイプ

シリーズ

RZ1

取扱説明書



ご使用前に必ず
お読みください

—お願い—

- この取扱説明書はお使いになる方に必ずお渡しください。
- なお、この取扱説明書はお使いになる方が必要なときに、いつでも見られるところに大切に保管してください。
- 安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになってください。

購入年月： 年 月

お買い上げ店名：

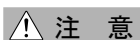
- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、P1～3に記載の「安全にご使用いただくために」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、「安全にご使用いただくために」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ この取扱説明書に記載されていること以外の取り扱いをしないでください。

目 次

	安全にご使用いただくために	1
1	各部の名称・標準仕様・標準付属品	4
2	組み立てかた	5
3	使いかた	
	作業の準備	6
	高圧噴射のしかた	8
	パイプクリーニングキット	10
	高圧延長ホース	11
	作業の終了	12
4	日常の点検・手入れ	14
5	修理・サービスを依頼される前に	15
6	修理をご依頼のときは	16



警 告



注 意

の意味について

この取扱説明書では、注意事項を△警告と△注意に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

△注意：誤った取り扱いをしたときに、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみ
の発生が想定される内容を示します。

なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- ・ この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の代理店・販売店にご注文ください。
- ・ 品質、性能向上あるいは安全上、予告なく使用部品や仕様の変更を行う場合があります。その際には本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

安全にご使用いただくために



警 告

電源に関する注意

- 必ず本体の銘板、もしくは本書の「仕様（4 ページ）」に表示されている電圧でご使用ください。表示電圧以外の電圧で使用されますと、発熱、発煙、発火の可能性があります。
- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、電源スイッチのOFFを確認してください。電源スイッチをONにして電源プラグを差し込むと、思わぬ機械の動作によって、事故を引き起こす可能性があります。
- 感電に注意してください。
 - ・濡れた手で電源プラグに触れないでください。
 - ・装置の保守を行う場合は、必ず電源プラグを抜いてから実施してください。
 - ・装置本体に向けて放水したり、水をかけたりしないでください。
 - ・雨中や機械内部に水の入りやすい場所では使用しないでください。
 - ・必ずアース線を接地してください。
 - ・電源コード、電源プラグに破損がないことを確認してから使用してください。
 - ・使用時は、ゴム靴を着用してください。
- 電源コードは乱暴に扱わないでください。
 - ・電源コードを持って製品を運んだり、電源コードを引っ張ってコンセントから引き抜いたりしないでください。
 - ・電源コードを高熱のもの、または油脂類、刃物などの鋭利なものに近づけないでください。
 - ・電源コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、配線する場所に注意してください。
- お買い上げの機種定格電源で使用してください。「仕様（4 ページ）」参照。定格電源以外で使用されますと、発熱、発煙、発火の原因となります。



警 告

作業環境上の注意

- 危険な場所での使用は避けてください。
 - ・雨中や湿度の多い場所、機械内部に水の入りやすい場所などでは使用しないでください。湿気はモータの絶縁を弱めたり、感電事故の原因となります。
 - ・ガソリン、シンナーなど、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。引火、爆発の危険があります。
- 作業場所の整理整頓を心がけ、安全な作業環境の保全に努めてください。
- 作業関係者以外は近づけないでください。
 - ・作業者以外、本体や電源コードに触れさせたり、操作させたりしないでください。
 - ・作業者および関係者以外、作業場所へ近づけないでください。

安全にご使用いただくために



警 告

運転上の注意

- 次のような場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・ 使用しないとき、または部品の交換、修理、掃除、点検を実施する場合。
 - ・ 付属品を交換する場合。
 - ・ 停電の場合。
 - ・ 落雷など、あらゆる危険が予測される場合。
- 異常を感じたら、すぐに運転を中止してください。
 - ・ 運転中、装置に異常（異臭や振動、異常音など）が発生した場合、直ちに運転を中止してください。
 - ・ 本書の「修理・サービスを依頼される前に（15 ページ）」の項目に症状を照らし、指示に従って対処してください。
 - ・ 異常の発生にもかかわらず、無理に使用されますと、発熱、発煙、発火の原因となります。
- 指定用途以外には使用しないでください。また、安全に効率よく作業するため、装置の能力に合った作業をしてください。
- 電源スイッチを ON にする前に、点検、調節などに使用した工具類が取り外してあることを確認してください。取り付けたまま装置を作動させると、事故やケガの原因となります。
- ガンやノズル、装置の取っ手など、手で保持する箇所は常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
- 指定の付属品およびアタッチメントを使用してください。指定以外のものを使用すると、事故やケガ、故障の原因となります。また、付属品や部品の交換は、本書の記載に従ってください。
- 危険ですので、決して人に向けて放水しないでください。また、窓ガラスなど、破損の危険があるものに向けて高圧噴射しないでください。
- 運転中、装置にカバーをかけたり、換気の悪い場所などでは使用しないでください。装置が発熱し、故障する場合があります。
- 溶剤、塗料用シンナー、塗料、オイル、ガソリン、軽油など、装置の用途に合致しないものの吐出に使用しないでください。
- 水なしでの空運転は避けてください。水の不足はシールを損傷し、故障の原因となります。
- 自動車のタイヤを洗淨する場合、30cm 以上、ノズルの先端をタイヤから離してお使いください。近づけすぎると、タイヤを破損する場合があります。
- 使用中はガンをしっかり保持してください。しっかり保持していないと思わぬ事故の原因となります。
- ガンのトリガを引いた状態に固定しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 本機は水道直結式ですので自給能力はありません。溜水からの給水は行わないでください。ポンプの故障の原因となります。
- 最高給水温度は 40℃ です。給湯器へは接続しないでください。ポンプの故障の原因となります。

安全にご使用いただくために



警 告

作業者への注意

■ 整った服装で作業してください。

- ・ だぶだぶの衣服や袖口の開いた服、ネクタイ、編手袋、ネックレスなどの装身具は着用しないでください。回転部に巻き込まれる危険があります。
- ・ 屋外での作業の場合、ゴム手袋と滑り止めのついたゴム靴の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は事故の原因となります。
- ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーで覆ってください。
- ・ 作業環境により、保安帽、安全靴などを着用してください。

■ 注意を怠らず、作業してください。

- ・ 常に足元の安定した体勢を保ち、作業してください。
- ・ 取り扱いの方法や周囲の状況などに注意して、慎重に作業してください。注意を怠ると、事故やケガを引き起こす可能性があります。
- ・ 体調不良のとき、お酒を飲んだあと、病気や薬物などの影響など、作業に支障をきたすような状態で、装置を使用しないでください。



警 告

保守・保管の注意

■ 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用する前に、装置の外観や部品などに損傷がないか点検し、また、正常に作動するか、所定の機能を発揮するかなど確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態などに異常がないか点検してください。
- ・ 延長コードを使用する場合は定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。また、屋外で作業する場合には、屋外にあった延長コードを使用してください。感電やショートして発火する危険があります。

■ 修理は、お買い求めの販売店および当社の営業所に依頼してください。

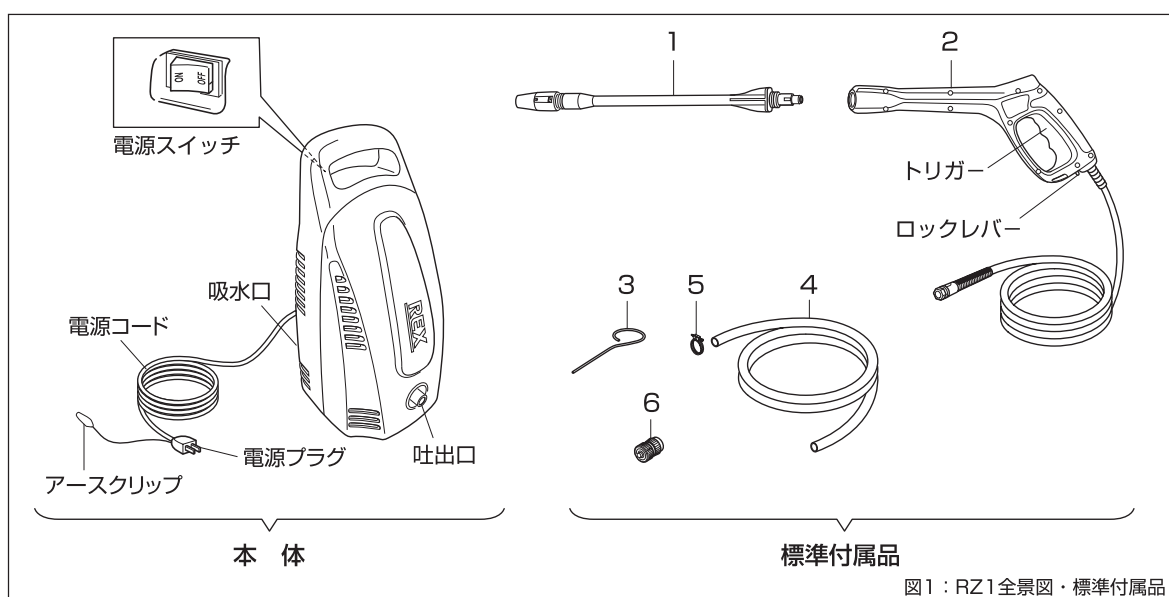
- ・ 破損した部品などの交換や修理は、本書の記載に従ってください。また、本書に記載されていない場合、お買い求めの販売店および当社の営業所に修理を依頼してください。
- ・ 電源コード、電源プラグは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または当社の営業所に修理を依頼してください。
- ・ 本製品は、安全規格に適合した製品です。お客様で、装置を改造などは絶対にしないでください。改造が原因で引き起こされる故障や事故などに、当社は一切の責任を負いません。

■ 装置は乾燥した場所で、子供の手の届かないところまたは鍵のかかるところに保管してください。

■ 凍結の可能性のある寒冷な場所で装置を保管しないでください。また、装置内部の水はすべて抜いてください。水が残存していると、凍結して故障の原因となります。

1 各部の名称・標準仕様・標準付属品

■各部の名称



■標準仕様

形 式	RZ1	
品 番	440056	
サイズ	本体 (L×W×H) (mm)	230×220×480
	高圧ホース長さ (m)	8
本体質量	(kg)	6.3
電 源	電 圧 (V)	AC 100
	周波数 (Hz)	50/60
動力源	シリースモーター	
入 力 (W)	1300	
* ポンプ吐出圧 (MPa)	7	
ポンプ吐出量 (L/min)	5.8	
最高給水温度 (℃)	40	
用途	・建物の床、壁、道路、塀、建設機械などの堅牢な部分の洗浄 ・パイプ内の洗浄（パイプクリーニングキット使用時）	

* ポンプ吐出圧は最高圧を表示しています。

表1：標準仕様

■標準付属品

1	ランス	4	給水ホース(3m)
2	ガン、高圧ホース	5	ホースバンド
3	ノズルクリーナ	6	給水カブラ

表2：標準付属品

2 組み立てかた

1 高圧ホースとガンの着脱

出荷時は高圧ホースとガンは取り付けられていますが、下記の要領で着脱可能です。

※着脱は高圧ホースを本体から外した状態で行ってください。

取り外し時

- ① 高圧ホースのブッシュを左に回してから引き抜く。(図2)
- ② ロックレバーを「解放」の方向に動かす。(図3)

※レバーが固くて動かない時は高圧ホースをガン側に少し押し付けてください。

- ③ 高圧ホースを引き抜く。(図4)

取り付け時

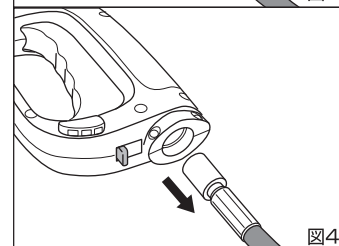
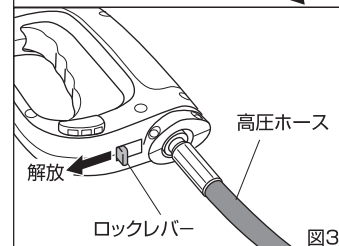
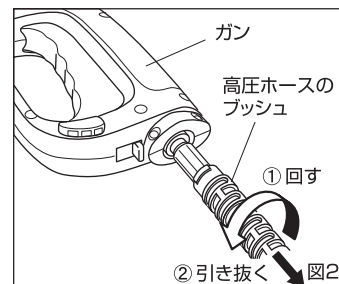
- ① ロックレバーを「解放」の方向に動かす。(図3)
- ② 高圧ホースを差し込む

※差込みにくい場合は勘合部に水やグリスを塗布してください。

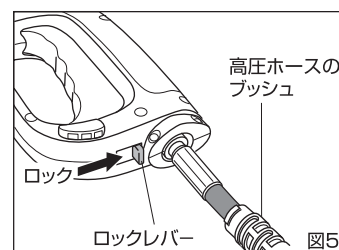
- ③ ロックレバーを「ロック」の方向に動かす。(図5)
- ④ 高圧ホースのブッシュを差し込み、取り外し時と反対の方向へ回し固定する。

警告

- ・取り付け後ロックレバーがロックの位置にあることを確認してください。ロックレバーが解放の位置にあると高圧ホースが外れ事故やケガを引き起こす可能性があります。



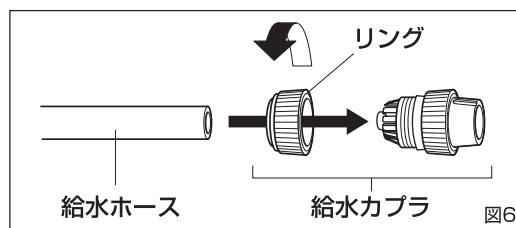
高圧ホースの取り外し



高圧ホースの取り付け

2 給水カプラと給水ホースの取り付け

給水カプラと給水ホースを接続してください。
給水ホースを給水カプラの奥までしっかりと差し込み、リングで十分に締め付けてください。



※市販の水道ホースをお使いの場合は、内径15mmのホースをご用意ください。

※この給水カプラには水道水を止めるバルブがありません。本体から外す前に必ず水道の蛇口を締めてください。

3 使いかた

作業の準備

1 電源OFFの確認

電源プラグがコンセントに入っていないことと、電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

2 給水カプラの接続

給水カプラを吸入口のコネクタに取り付けてください。
※カチッと音がするまで差し込んでください。

メモ

新品時にはコネクタに半透明のキャップがついていますので、これを外してから給水カプラを取り付けてください。

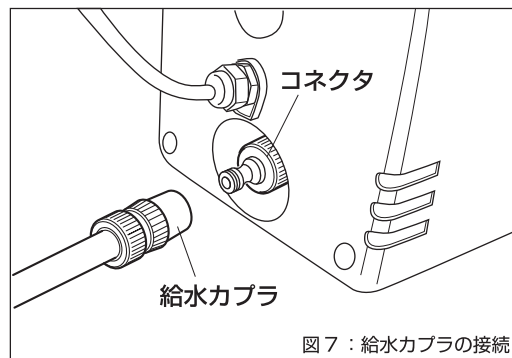


図7：給水カプラの接続

3 給水ホースの接続

給水ホースを水道の蛇口に差し込み、ホースバンドで十分に固定してください。
必要供給水量は8L/分です。

警告

- ・必ず水道の蛇口に給水ホースを接続してください。溜め水は使わないでください。ポンプの故障の原因となります。
- ・本機の最高給水温度は 40℃です。給湯器などから 40℃を超える水を給水しないでください。ポンプの故障の原因となります。

4 安全ボタンのセット

ガンの安全ボタンを図8のようにセットし、トリガーを引けない状態にしてください。

5 ロックレバーの確認

ガンのロックレバーがロックの方向へセットされていることを確認してください。

警告

- ・取り付け後ロックレバーがロックの位置にあることを確認してください。ロックレバーが解放の位置にあると高圧ホースが外れ事故やケガを引き起こす可能性があります。

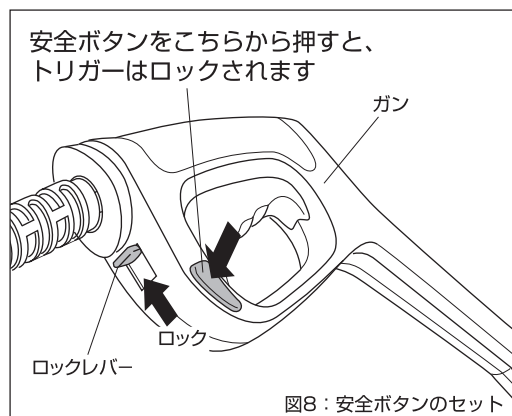


図8：安全ボタンのセット

3 使いかた

6 ランスとガンの取り付け

ガンの凹部とランスの凸部の方向を合わせて差し込みます。ランスを強く押し付けて図中の矢印の方向へ回します。

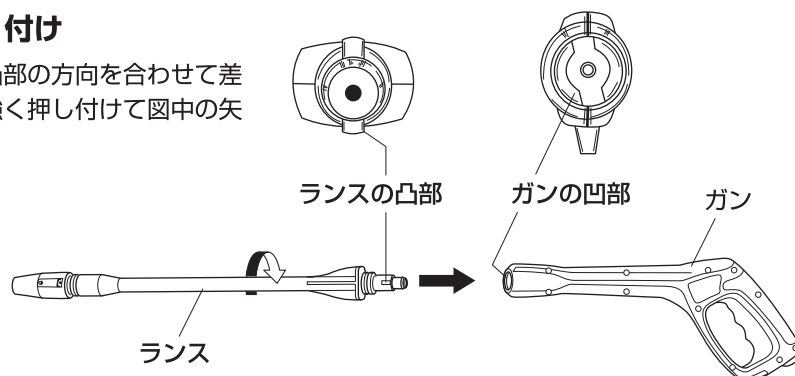


図9：ランスの取り付け

7 高圧ホースと本体の接続

高圧ホースの先端部を本体の接続口に差し込んでからリングを回し、ホースと本体を接続してください。

※差しみにくい場合は勘合部に水やグリスを塗布してください。

⚠ 警告

- ・高圧ホースの先端に付属のリングを十分に締め付けてください。
- ・高圧ホースが外れると、事故やケガを起こす可能性があります。

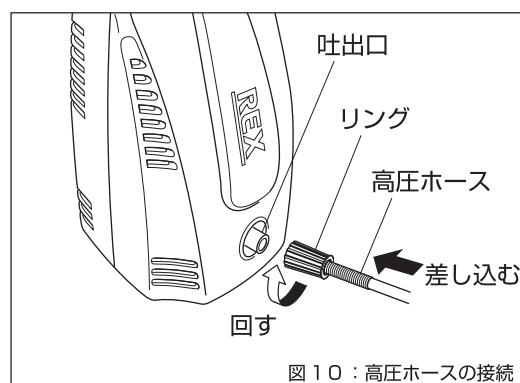


図10：高圧ホースの接続

8 電源プラグの接続

感電防止のため、漏電ブレーカを設置しているコンセントに電源プラグを差し込んでください。

※電源プラグを差し込む前に再度電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

※必ずアースクリップを接地（アース）してください。

⚠ 注意

- ・装置本体の銘板に表記されている電源を確認してください。(AC 100V 50/60Hz)
- ・表記されている電源を確保できないと、動作不良や性能低下の原因となります。
- ・延長コードを使用する場合は芯線の太さ 2mm^2 以上で長さ10m以下のものをお使いください。

3 使いかた

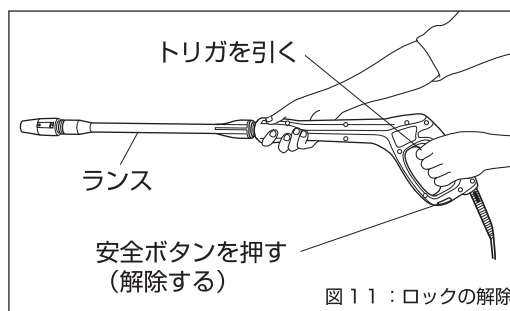
高圧噴射のしかた

1 水道水の供給

水道の蛇口を全開にしてください。
蛇口を開かないで本機を作動させるとポンプを傷めます。

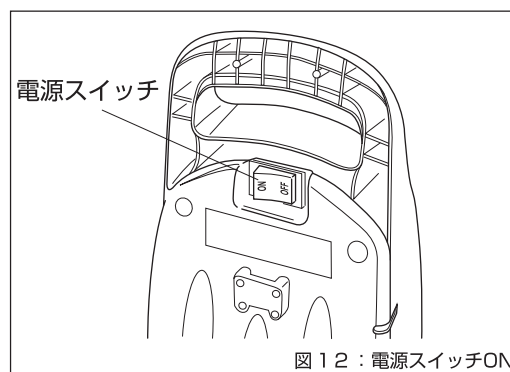
2 安全ボタンの解除

安全ボタンを押してロックを解除し、トリガーを引いてください。
ランスから水道水の圧力で水が出ます。(高圧ではありません)
ポンプ内のエアーが完全に抜けるまで水を出してください。



3 電源スイッチ ON

トリガーを引いたまま電源スイッチをONにしてください。
ランスの先から高圧の水が噴射されます。



⚠ 警告

ガンは両手でしっかりと持ってください。高圧噴射によりガンが飛ばされ重大な事故が起こる危険性があります。

⚠ 注意

トリガーを引かずに電源スイッチをONにすると、エアーが混ざり圧力が十分に上昇せず、ポンプやモータの故障の原因となります。

3 使いかた

4 噴射角度の調整

ランスの先端を回し、用途に応じた噴射角度に調整してください。

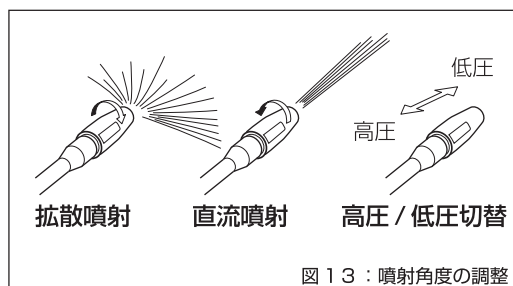


図 13：噴射角度の調整

5 洗淨作業

対象物に向けて水を噴射し、洗淨作業を実施してください。
P1～3の「安全にご使用いただくために」に記載されている内容を遵守し、洗淨作業を行ってください。

6 噴射の停止

トリガーを戻してください。モーターが自動的に止まり、水の噴射も止まります。
同時にガンの安全ボタンをセットし、トリガーを引けない状態にしてください。

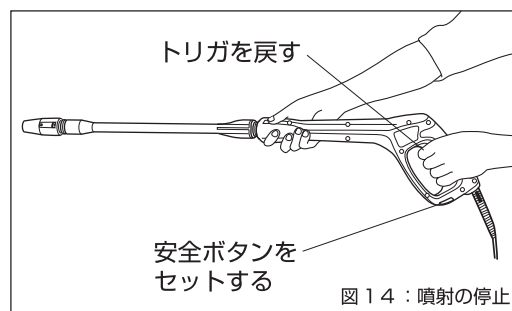


図 14：噴射の停止

メモ

作業を5分以上止める場合は電源スイッチをOFFにしてガンのトリガーを引きホース内の残圧をぬいてください。長時間放置するとポンプのパッキンを傷めます。
また、電源スイッチをONのまま放置するとポンプ内の圧力が下がりモーターが瞬間的に回りだすことがあります。(異常ではありません。)

作業を終了する場合は、「作業の終了(12ページ)」をご覧ください。

3 使いかた

スネークヘッドクリーニングキット（別売）

1 準備

「作業の準備（6ページ）」の手順1～5を行ってください。

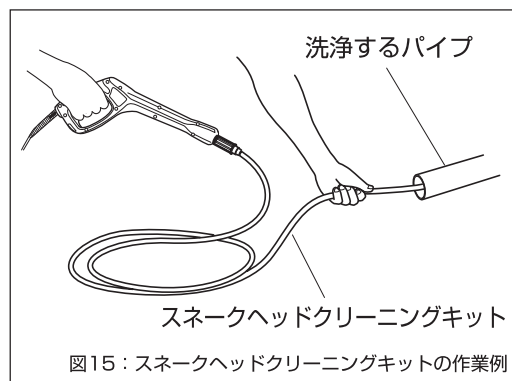
2 スネークヘッドクリーニングキットの取り付け

ガンにスネークヘッドクリーニングキット（オプション）を取り付けてください。

取り付け方法は、ランスと同じです。

3 準備（続き）

「作業の準備（7ページ）」の手順7、8を行ってください。



⚠ 注意

スネークヘッドクリーニングキットを、1mほどパイプの中に入れてから水を出してください。

4 管内にセットする

スネークヘッドクリーニングキットの先端を洗浄するパイプの中に入れて、しっかりと手で固定してください。

5 パイプクリーニング作業

「高圧噴射のしかた（8ページ）」と同様の手順で、パイプクリーニングを実施してください。水の噴射で自走しますが、手で引き戻して前進、後退を繰り返しながら洗浄すると効果的です。

⚠ 注意

継手類に引っかかり戻らなくなった場合、前進と後退を繰り返し慎重に引き戻してください。無理に引っ張ると先端部が破損します。

スネークヘッドクリーニングキット品番

品 名	品 番
スネークヘッドクリーニングキット 10m	440057
スネークヘッドクリーニングキット 15m	440058
スネークヘッドクリーニングキット 20m	440059

3 使いかた

高圧延長ホース 10m（別売）

高圧延長ホース10m（品番：440060）を使用する場合は、本体と高圧ホースの間に接続してください。

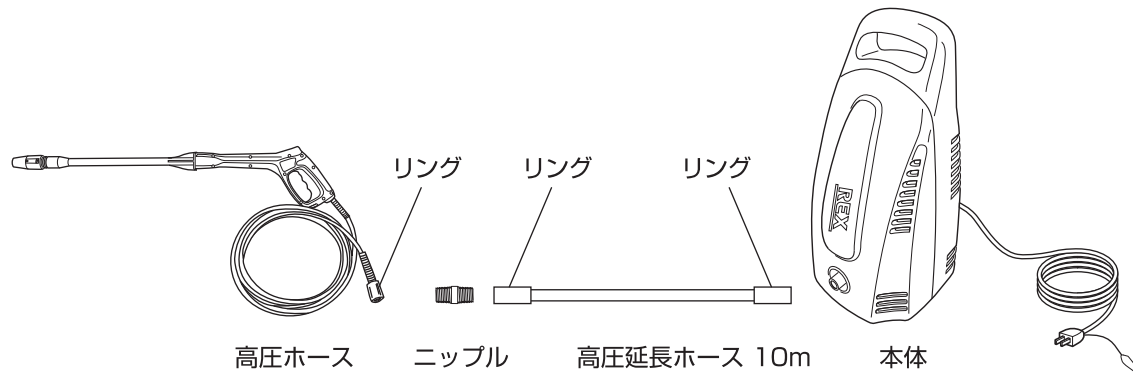


図 16

⚠ 警告

- ・高圧ホース及び高圧延長ホースの先端に付属のリングを十分に締め付けてください。
- ・高圧ホースが外れると、事故やケガを起こす可能性があります。

3 使いかた

作業の終了

1 電源スイッチ OFF

電源スイッチを OFF にしてください。

2 水道閉

水道の蛇口を閉めてください。

3 水の排出

ランスの先端から水が出なくなるまでトリガーを引いてください。

メモ

この作業を行わないと、ポンプ内の圧力が下がらず、給水ホース、高圧ホースの取り外しが困難になります。

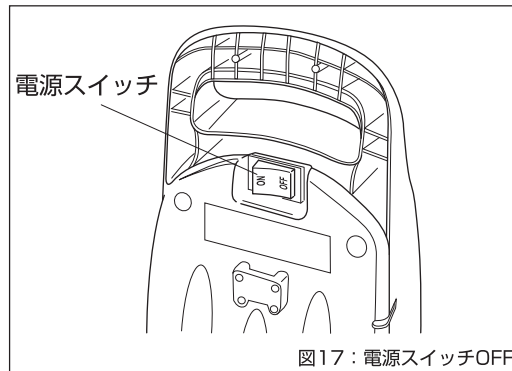


図17：電源スイッチOFF

4 給水ホースの取り外し

給水ホースを本体と蛇口から取り外し、ホース内の水を抜いてください。

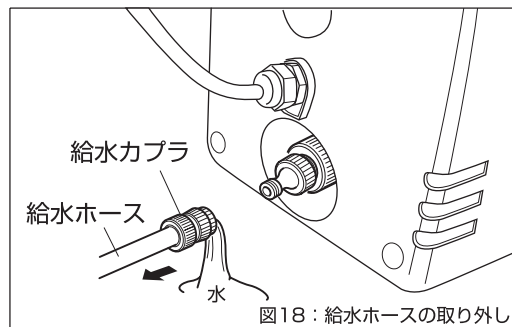


図18：給水ホースの取り外し

5 高圧ホースの取り外し

高圧ホースのリングを緩めて高圧ホースを抜き取ります。

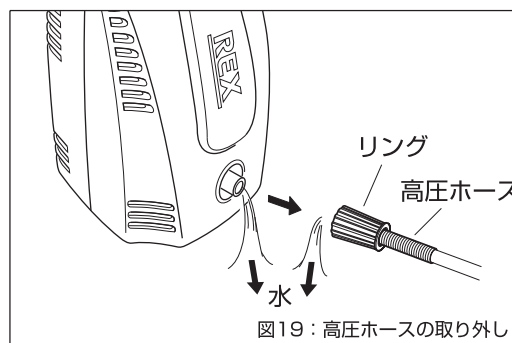


図19：高圧ホースの取り外し

6 ランスの取り外し

ガンからランスを取り外し、内部の水を抜いてください。

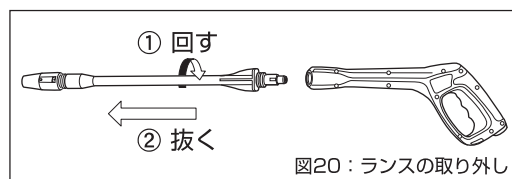


図20：ランスの取り外し

3 使いかた

7 ポンプ内の水の排出

電源スイッチをONにして、ポンプをカラ回転させ、ポンプ内の水を抜いてください。

水が出なくなったら電源スイッチをOFFにしてください。

ポンプは連続で回転させるよりも、2～3秒の回転を間欠的に繰り返す方が、効率よく水を排出することができます。

⚠ 注意

水が出ない状態で長時間カラ回転させないでください。
ポンプの故障の原因となります。

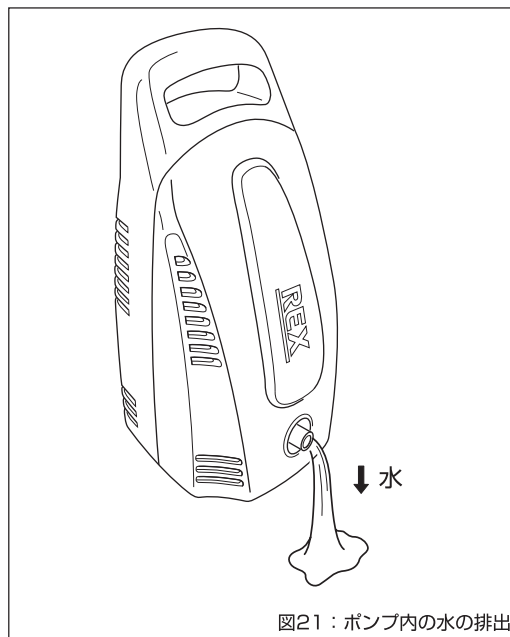


図21：ポンプ内の水の排出

8 電源プラグを抜く

電源プラグを抜いてください。

9 水気の拭き取り

乾いた布などで水気を拭き取って下さい。

4 日常の点検・手入れ

⚠ 注意

本体のポンプは密閉潤滑構造のため、オイルの追加は必要ありません。

吸入口のフィルタ

ご使用前に吸水口のコネクタを外し内部にセットされているフィルタが目詰まりしていないことを確認してください。

目詰まりしている場合はゴミ、異物を取り除いてください。

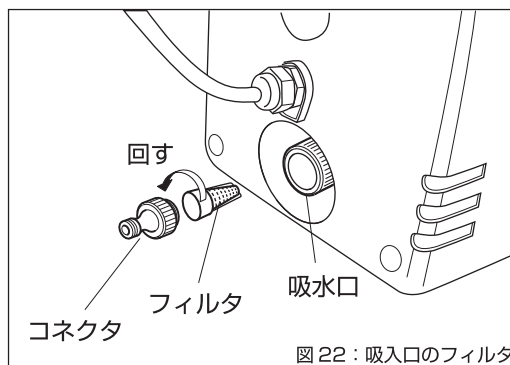


図 22：吸入口のフィルタ

ノズルの清掃

ランスをガンから外し先端部を直流噴射の状態にセットしてください。

内部に見えるノズル穴を付属のノズルクリーナで清掃してください。

⚠ 注意

ランスの内部にノズルクリーナで掃除したゴミが残らないように、内部を洗浄してください。

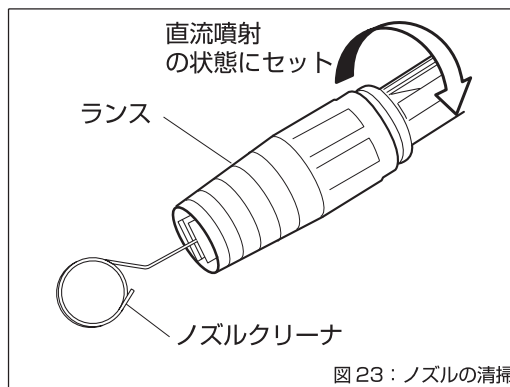


図 23：ノズルの清掃

冬季の保管

凍結の恐れがある場所には保管しないでください。

やむを得ず保管する場合は、必ず本体内およびホース内の水を抜いてください。

凍結による破損の可能性があります。

0℃以下で保管した場合は水を抜いていてもパッキン類が凍結していることがあります。

このままの状態で使用しますとポンプが破損する可能性があります。

20℃程度の室内に長時間（数時間以上）放置してからご使用ください。

5 修理・サービスを依頼される前に

製品に異常が発生したときは、次の点をお調べの上、お買い上げの販売店および当社の営業所にご連絡ください。

⚠ 警 告
該当する指示や項目がない場合は、お客様ご自身で分解したり、修理したりしないでください。 該当する項目がある場合、あるいは“修理、サービスを依頼してください”の指示がある場合は、必ずお買い上げの販売店および当社の営業所に修理をお申し付けください。 修理や必要な知識のない方が修理されますと、十分な性能を発揮できないだけでなく、事故や重大な故障の原因となります。

・トラブルシューティング

トラブルの内容	考えられる原因	処 置
電源スイッチを ON にしてもモータが回らない。	・ 電源に接続されていない。	・ 電源に接続してください。
	・ ヒューズ切れ。	・ 修理・サービスを依頼してください。
	・ ポンプの詰まり。	・ トリガーを引いてポンプ内に通水させてください。 ・ 高圧ホースを本体から外し電源スイッチを ON にしてください。
	・ トリガーを引かずに電源スイッチを ON にした。	・ トリガーを引いたまま電源スイッチを ON にしてください。
	・ 電源電圧が低い。	・ 電圧を正常にしてください。 長すぎる延長コードは外してください。
	・ モータの故障。	・ 修理、サービスを依頼してください。
吐出圧が低い。 吐出圧が変動する。	・ フィルタ、ノズルの目詰まり。	・ フィルタ、ノズルを清掃してください。
	・ 吸入、吐出バルブの目詰まり。	・ 修理、サービスを依頼してください。
	・ ホースや接続部からのポンプへのエア混入。	・ 接続部の漏れ確認とエア抜きを行ってください。 ・ パッキンなどの部品が破損している場合は修理してください。
	・ 供給水量の不足。	・ 供給水量を確保してください。
	・ 電源電圧が低い。	・ 電源を確認してください。
	・ ねじの締め込み不足、緩み。	・ 増し締めしてください。
接続部からの水漏れ。	・ パッキンの紛失、劣化。	・ パッキンの補充、交換をしてください。
	・ 接続部への外力。	・ 外力をなくしてください。
	・ エアの吸い込み。	・ 接続を確認してください。
ポンプから異常音がする。	・ ベアリングの破損。	・ 修理、サービスを依頼してください。
	・ 供給されている水温が高すぎる。	・ 供給水温を 40℃以下にしてください。
モータが突然停止する。	・ ヒューズ切れ。	・ 修理・サービスを依頼してください。
噴射の自動停止中にモータが ON、OFF を繰り返す。	・ 電源電圧が低い。	・ 供給電圧を確保してください。
給水カブラが外れない。	・ ポンプ内の残圧が高い。	・ トリガを引いて残圧を下げる。
	・ 水道の蛇口が開いている。	・ 水道の蛇口を閉める。
高圧ホース、高圧延長ホースを外す時に、リングを回しづらい。	・ ポンプ内の残圧が高い。	・ トリガを引いて残圧を下げる。

表6：トラブルシューティング

6 修理をご依頼のときは

本装置は厳密な精度で製造されています。したがって、故障などが発生した場合は、お客様ご自身で修理なさらずに下記の販売店および当社の営業所に修理を依頼してください。

最寄りの レッキス製品取扱店

レッキス工業営業所（裏表紙参照）

レッキステクノサービス部：TEL.072-963-1960

そのほか、部品のご購入、不明点の問い合わせなどありましたらご連絡ください。

メンテナンス部品の 保有期間について	本製品のメンテナンス部品の供給は製造停止後 7 年とします。ただし電子部品 は 5 年とします。
-----------------------	---



レックス工業株式会社

東京支店	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel. 03 (3980) 5341
大阪支店	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel. 072 (965) 9811
札幌営業所	〒006-0832	札幌市手稲区曙2条4丁目3番31号	Tel. 011 (682) 3711
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3丁目1番13号	Tel. 022 (232) 1697
東京営業所	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel. 03 (3980) 5341
前橋営業所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町932番8号	Tel. 027 (253) 8691
神奈川営業所	〒243-0804	神奈川県厚木市関口150番地の1	Tel. 046 (245) 3981
名古屋営業所	〒454-0806	名古屋市中川区澄池町9番3号	Tel. 052 (351) 1551
大阪営業所	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel. 072 (965) 9811
高松営業所	〒760-0072	高松市花園町3丁目7番22号	Tel. 087 (834) 3982
広島営業所	〒734-0022	広島市南区東雲2丁目15番11号	Tel. 082 (284) 8085
九州営業所	〒816-0082	福岡市博多区麦野3丁目18番26号	Tel. 092 (583) 1110
本社	〒542-0086	大阪市中央区西心斎橋1丁目4番5号	
工場	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	

お客様相談窓口

☎ 0120-475-476

受付時間：月～金・9:00～12:00 13:00～17:00

- 商品の仕様は予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書は再生紙を使用しています。

WKRZ-J1

0702D0000